



御神忌 千百二十五年
半萬燈祭
未来へつなぐ誠の心

令和9年 | 2027

特別展

刀剣今昔

北野刀剣×現代刀

2026年2月1日①—6月14日①

※会期中無休。ただし3月3日(火)～5日(木)ならびに

4月14日(火)～16日(木)は館内整備・展示替えのため臨時休館予定

時 間：9時—16時（最終受付15時45分）

入館料：大人 1,000円 中高生 500円 小学生・修学旅行生 250円

場 所：北野天満宮宝物殿

主催：北野天満宮 共催：公益財団法人日本刀文化振興協会



全国天満宮総本社

北野天満宮

特別展

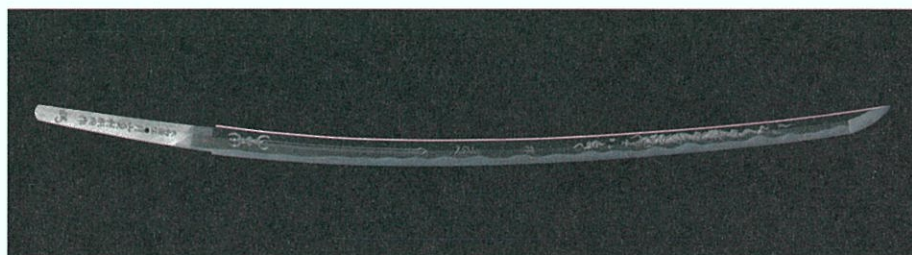
刀剣今昔

北野刀剣×現代刀

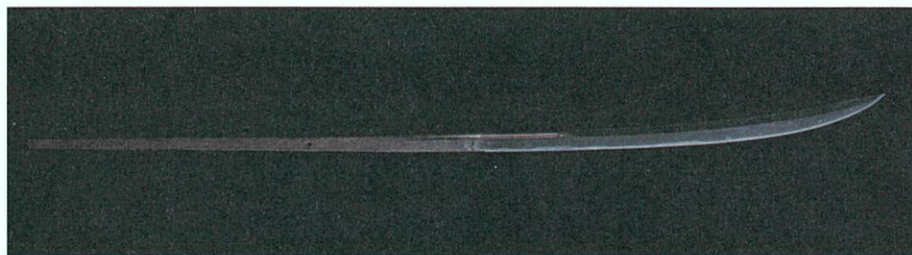
この度の宝物殿特別展では、武道の神としての天神信仰を物語る北野刀剣に加え、現代の匠が生み出した至高の現代刀を併せて展示いたします。日本古来の刀剣製作文化を守り伝える多様な職人たちの技を分かりやすく紹介するため、現代刀職者による柄巻きや鐔などの刀装具もあわせて公開いたします。

北野天満宮に伝わる北野刀剣からは、豊臣秀吉公配下の武將で賤ヶ岳七本槍の一人・福島正則公奉納と伝わる静形薙刀、新々刀の旗手・大慶直胤の短刀、帝室技芸員・宮本包則の刀など、中世から近代に至る多彩な名品を展示いたします。

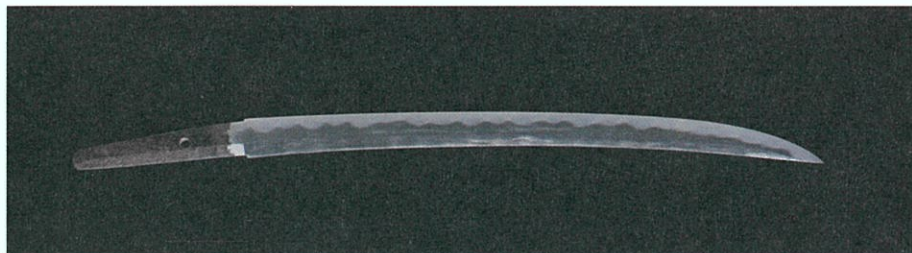
今回、日本刀文化振興協会のご協力により、現代の匠たちが自身の一押し作品を持ち寄り、皆様にご覧いただけるまたとない機会となりました。刀剣「今昔」の競演を、どうぞ心ゆくまでお楽しみください。



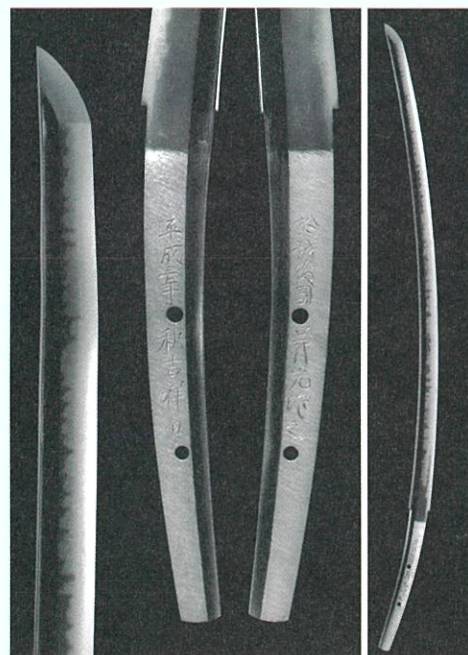
太刀 月山貞利彫同作



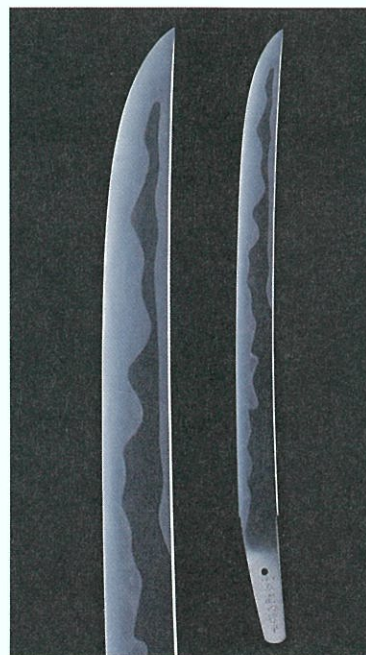
静形薙刀 北野天満宮蔵



脇差 猫丸 北野天満宮蔵



太刀 銘 於越後国義光作之 平成三年秋吉祥日



脇差 銘 小左衛門行平



【展示解説・ワークショップ】

期間中現代の匠たちによる展示解説ならびにワークショップを予定しております。
詳細は当宮HP・Xにて追ってお知らせいたします。

【北野天神展特別カード進呈】

4月18日(土)～6月14日(日)まで京都国立博物館で行われる北野天神展のチケット半券をお持ちいただきますと、鬼切丸髭切特別カードを進呈いたします。

刀匠 宮入小左衛門行平氏 作刀の様子

全国天満宮総本社
北野天満宮

右記QRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込むと北野天満宮の最新情報にアクセスできます。
X(旧Twitter)でもご案内しております。



お問い合わせ

TEL 075-461-0005



公式X



公式HP



アクセス

嵐電(京福電車)北野白梅町駅より徒歩5分
JR京都駅より市バス50系統
JR・地下鉄二条駅より市バス55系統
JR円町駅より203系統
地下鉄今出川駅より市バス51・203系統
京阪三条駅より市バス10・51系統
京阪出町柳駅より市バス203系統
阪急大宮駅より市バス52・55系統
阪急西院駅より市バス203系統
※いずれも北野天満宮前下車すぐ